

コロナ禍における就職支援について

キャリア支援課では、昨年度からの新型コロナウイルス感染症拡大状況に対応するため、以下の対応を行っています。オンラインによる対応を強化し、対面による支援が困難になった場合でも十分な対応ができるよう体制を整えています。

① 履歴書・ES添削及び面接指導をオンライン(Zoom)でも可能としました。

新型コロナウイルス感染症拡大が本格化した2019年度末時点で、履歴書・ES及び面接指導をオンライン対応できるようにしました。このことにより、特に2021年の2月から3月にかけて添削及び面接指導相談者が急増しました。(この時のZoom利用者は3割を超えました。)現在は、対面・オンラインを併用し、状況に応じた柔軟なサポート体制をとっています。

② 面談予約(添削指導及び面接指導を含む)を、Googleフォームを活用し、ポータルからもできるようにしました。

学生ポータルサイトから相談予約できるように改良したのは2020年9月からで、告知についてもポータルサイトのお知らせ機能を用いました。前項で触れた、2021年の2月から3月にかけての添削及び面接指導相談者のほとんどは、このポータルサイトからの予約機能を利用していました。

③ 大学4年生及び短大2年生に対し、ポータルサイトを介した「就職活動状況調査」を、およそ2ヶ月ごとに実施することで活動状況の把握を行い、把握状況に基づき電話による個別ヒアリングやケアを行いました。

昨年度の就職活動は、特に4～5月の緊急事態宣言の影響により、来校する学生自体がほぼ無く、状況把握に困難を極めました。オンラインと電話を併用した調査を行うことで、例年と変わらない状況把握と指導が実現できました。

④ 進路決定届及び受験報告書を、Googleフォームを活用し、ポータルからも提出できるようにしました。

③についてと同様、オンラインを併用することにより、例年と変わらない状況把握が可能となりました。

⑤ 学内企業説明会の申込を、Googleフォームを活用し、ポータルサイトからも予約できるようにした。また、Zoomを活用し、リモートでも参加できる体制も整えました。

このことにより学内企業説明会の実施成立率が、従来は約50%だったところ約70%まで高めることが出来ました。

⑥ 業界勉強会を、Zoomを利用し、全面オンラインで開催しました。

例年対面にて実施していた業界勉強会について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年度はZoomを用いたオンライン方式で実施しました。大学・短大合わせた参加率も9割を超え、また、昨年度から増加傾向にあるオンライン説明会やオンライン面接の対策としても効果がありました。

2021年度についても、昨年同様オンラインによる業界勉強会を実施しました。

過去三年間 就職率推移

	2018年度卒業生				2019年度卒業生				2020年度卒業生			
	卒業生数 (a)	就職 希望者数 (b)	就職者数 (c)	就職率 (c/b)	卒業生数 (a)	就職 希望者数 (b)	就職者数 (c)	就職率 (c/b)	卒業生数 (a)	就職 希望者数 (b)	就職者数 (c)	就職率 (c/b)
人間社会	100	80	80	100.0%	75	56	55	98.2%	110	86	83	96.5%
コミュニティ福祉	54	50	50	100.0%	48	45	45	100.0%	35	32	32	100.0%
大学計	154	130	130	100.0%	123	101	100	99.0%	145	118	115	97.5%
現代コミュニケーション	77	59	58	98.3%	84	66	65	98.5%	73	48	46	95.8%
食物栄養	56	51	51	100.0%	56	51	51	100.0%	43	31	31	100.0%
短大計	133	110	109	99.1%	140	117	116	99.1%	116	79	77	97.5%
総計	287	240	239	99.6%	263	218	216	99.1%	261	197	192	97.5%